INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

			PCT/JP2004/012593	
A. CLASSIFICATION OF SUB. Int.Cl ⁷ H04N5/33	ECT MATTER 5, H01L27/14			
According to International Patent (Classification (IPC) or to both nation	nal classification and IPC		
B. FIELDS SEARCHED				
Minimum documentation searched Int.Cl ⁷ H04N5/30	(classification system followed by c -5/335, H01L27/14	classification symbols)		
Documentation searched other than Jitsuyo Shinan Koho Kokai Jitsuyo Shina	1922-1996 Т n Koho 1971-2004 Ј	oroku Jitsuyo Sh itsuyo Shinan To	ninan Koho Oroku Koho	1994-2004 1996-2004
Electronic data base consulted duri	ng the international search (name of	f data base and, where pro	acticable, search to	erms used)
C. DOCUMENTS CONSIDERE	O TO BE RELEVANT			
	document, with indication, where a		nt passages	Relevant to claim No.
29 May, 1 Par. Nos.	JP 10-145681 A (Sony Corp.), 29 May, 1998 (29.05.98), Par. Nos. [0021] to [0053]; Figs. 1 to 6 & US 6483541 B1 & US 2003/25817 A1			
Par. Nos.	32786 A (Symagery M , 2002 (16.08.02), [0019] to [0051]; 534 A1 & US	Figs. 1 to 7		1-7
Further documents are listed i		See patent famil	ly annex.	
Special categories of cited documents: 'A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance 'E" earlier application or patent but published on or after the international filing date 'L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified) 'O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed		"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered no inventival at the document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone "Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone "Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art "&" document member of the same patent family		
Oate of the actual completion of the 01 December, 2004	Date of mailing of the international search report 21 December, 2004 (21.12.04)			
lame and mailing address of the ISA Japanese Patent O	V ffice	Authorized officer		
acsimile No. rm PCT/ISA/210 (second sheet) (Ja	nuary 2004)	Telephone No.		

PCT

国際調査報告

Received 04.12.22 **LIKOHPATENT OFFICE**

(法第8条、法施行規則第40、41条) [PCT18条、PCT規則43、44]

出願人又は代理人 の書類記号 P04981200	今後の手続きについては、様式PCT/ISA/220 及び下記5を参照すること。					
国際出願番号 PCT/JP2004/012593	国際出願日 (日.月.年) 25.08.2004	優先日 (日.月.年) 29.08.2003				
出願人 (氏名又は名称) ローム株式会社						
国際調査機関が作成したこの国際調査報告を法施行規則第41条(PCT18条)の規定に従い出願人に送付する。 この写しは国際事務局にも送付される。						
この国際調査報告は、全部で2 ページである。						
□ この調査報告に引用された先行技術文献の写しも添付されている。						
1. 国際調査報告の基礎 a. 言語は、下記に示す場合を除くほか、この国際出願がされたものに基づき国際調査を行った。 □ この国際調査機関に提出された国際出願の翻訳文に基づき国際調査を行った。						
b この国際出願は、ヌクレオチド又はアミノ酸配列を含んでいる(第I欄参照)。						
2. □ 請求の範囲の一部の調査ができない(第Ⅱ欄参照)。						
3. 🗌 発明の単一性が欠如している(第Ⅲ欄参照)。						
4. 発明の名称は X 出願人が提出したものを承認する。						
□ 次に示	すように国際調査機関が作成した。					
5. 要約は 💢 出願人	が提出したものを承認する。					
■ 第Ⅳ欄に示されているように、法施行規則第47条(PCT規則38.2(b))の規定により 国際調査機関が作成した。出願人は、この国際調査報告の発送の日から1カ月以内にこ の国際調査機関に意見を提出することができる。						
6. 図面に関して						
a. 要約書とともに公表される図は、 第1 図とする。 [X] 出願人が示したとおりである。						
□ 出題	頂人は図を示さなかったので、国際調査	機関が選択した。				
□ 本図	図は発明の特徴を一層よく表しているの	で、国際調査機関が選択した。				
b 要約とともに公表される図はない。						
様式PCT/ISA/210(笠1・						

A. 発明の Int.	属する分野の分類(国際特許分類(IPC)) . Cl ⁷ H04N 5/335 H01L27/14			
調査を行った	行った分野 最小限資料(国際特許分類 (IPC)) Cl' H04N 5/30-5/335			
1 11 .	H01L27/14			
日本国第 日本国第 日本国	外の資料で調査を行った分野に含まれるもの 実用新案公報 1922-1996年 公開実用新案公報 1971-2004年 登録実用新案公報 1994-2004年 実用新案登録公報 1996-2004年			
国際調査で使用	用した電子データベース(データベースの名称	、調査に使用した用語)		
C. 関連する	ると認められる文献			
引用文献の カテゴリー*	THE PART OF THE PA		関連する 請求の範囲の番号	
X	JP 10-145681 A (ソニー 1998. 05. 29, 段落【0021 & US 6483541 B1 & US 2003/25817	1]-【0053】,第1-6図	1 – 7	
A	JP 2002-232786 A(シインコーポレイテッド) 2002. 【0051】,第1-7図 & EP 1220534 A1 & US 2002/105012	08.16,段落【0019】-	1 – 7	
□ C欄の続き	たも文献が列挙されている。	□ パテントファミリーに関する別	紙を参照。	
もの 「E」 国際後に 以優先権主 (日本献 (日本献 (日本) (日本) (日本) (日本) (日本)	つカテゴリー 他のある文献ではなく、一般的技術水準を示す 日前の出願または特許であるが、国際出願日 表されたもの 一張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行 は他の特別な理由を確立するために引用する 自由を付す) こる開示、使用、展示等に言及する文献 日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願	の日の後に公表された文献 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの 「&」同一パテントファミリー文献		
国際調査を完了	した日 01.12.2004	国際調査報告の発送日 21.12	.2004	
日本国 郵	2名称及びあて先 特許庁(ISA/JP) ほ番号100-8915 千代田区霞が関三丁目4番3号	特許庁審査官(権限のある職員) 徳田 賢二 電話番号 03-3581-1101	5 P 9 6 5 4 内線 3 5 0 2	